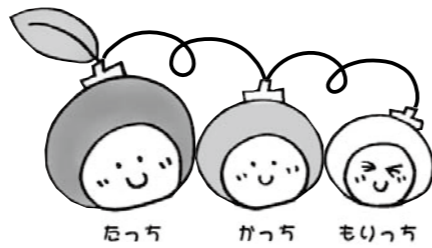


# 社協たかもり

※社協よりは町民の皆さんからの会費により発行されています。



## 赤い羽根共同募金ってなに？

今年度も10月1日より赤い羽根共同募金が全国一斉に始まりました。例年、皆さんには多大なるご協力を賜っておりますことを心より御礼申し上げます。

今回は、赤い羽根共同募金の内容と取り組みを改めてQ&A方式でご紹介致します。



### Q1 そもそも、「赤い羽根共同募金」ってなんですか？

社会福祉法に基づき、地域の実情に合わせた社会福祉の増進のために活用されている募金で、実施主体は各都道府県に設置された共同募金会です。高森町で集められた募金の約70%は高森町のために、残りの約30%は災害支援等広域的課題解決のために使われています。

### Q2 いつ頃から行われているのですか？

1913年にアメリカで初めて実施され、現在43か国で行われています。日本では1947年、戦後復興の一助として行われたのが始まりで、第一回はおよそ6億円(現在の約1,200億円)もの募金が寄せられました。



第一回共同募金のポスター

### Q3 どうして「赤い羽根」を使うのですか？

昔、欧米では赤い羽根が善行や勇気の特徴とされていたことによる、とされています。かつてはアメリカを始め他の国でも使用されていましたが、現在では赤い羽根をシンボルマークとして使っているのは日本だけで、他の国々では手と虹を表すマークを使用しています。



他の国々で使用されているシンボルマーク

### Q4 どのようにして集めているのですか？

高森町では以下の方法で募金活動を行っています。

- 戸別募金 全戸を対象にして、常会や隣組長の皆さんにご協力頂いています。常会に加入していない世帯については、個別にお願いしています。
- 法人募金 町内の企業や商店を訪問させて頂き、募金をお預かりしています。
- 街頭募金・その他 年末のアピタ高森店での街頭募金やまると収穫祭での高森中学校ボランティアの皆さんの募金活動、同じく収穫祭での社協ブースの収入も全て募金に当てています。

### Q5 募金なのに、どうして目安額が決められているのですか？

予め使いみちを決めてから募る計画募金の仕組みを取っています。計画に基づいて目標額を定め、目安額を算出してお示ししています。

### Q6 どんなことに使われていますか？

地域の結び付き強化のためのふれあい広場（町内全12地区で毎年開催）への助成、高齢世帯やひとり暮らしの緊急時対応を円滑に行うための安心カード配布事業等、地域のために使われています。

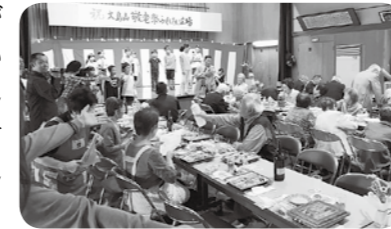
## ふれあい広場が各地区で盛大に開催されました！

多世代交流の機会を作り、地域を活性化しよう、という目的で平成元年から始められたふれあい広場。時代は令和に変わっても、地域の繋がりは不変だと感じさせてくれるあたたかいふれあい広場が各地区で開催されました。

### 大島山敬老祭ふれあい広場

10月13日(日) 大島山区民会館にて開催

午前中は恒例のバスツアー、今年は阿智村の満蒙開拓平和記念館を見学しました。午後の敬老祭にも大勢の方が参加され、笑いの絶えない楽しい時間を過ごすことが出来ました。



### 牛牧ふれあい広場

10月17日(木) 牛牧芸能伝承館にて開催

今年もみつば保育園の園児さんやグループホーム大家族の皆さんが参加され、地域全体の交流の場となりました。また、食事の準備等、多くのボランティアさんが関わって下さり、地区の繋がりの強さを感じました。



### 吉田区民文化祭ふれあい広場

10月20日(日) 吉田区民会館にて開催

区民文化祭の名のとおり、地区の皆さんの書道、写真等の作品や吉田・吉田河原保育園の園児さんの絵が会場に展示されており、招待者以外の方も鑑賞に訪れる等、会場は大賑わいでした。



### 出原ふれあい広場

10月20日(日) 出原区民会館にて開催

出原区特有のアウトホームな雰囲気にも包まれた会場で子どもたちのダンスや太鼓等多彩なステージが披露され、客席からはおひねりが次から次へと飛び交う等、熱気あふれるふれあい広場となりました。



## 赤い羽根共同募金



ふれあい広場には、皆さんにご協力頂いている赤い羽根共同募金の配分金が使われています。

## やすらぎ荘 納涼祭

デイサービスやすらぎ荘では、9月9日(月)から14日(土)まで納涼祭を開催しました。

今年の目玉は宝釣りとお房長官令和お披露目顔出しパネル。宝釣りは特賞のフェイスタオルを狙って漁師よろしく大物を釣り上げました。顔出しパネルは皆さんお房長官になったつもりで写真をパチリ。中には、ピッタリはまって本当に会場にいるかのように見える方もいました。

屋台はお好み焼きやチョコバナナ、かき氷等。「本当のお祭りに来たみたいで嬉しい。」と大変喜んで下さいました。

今年も皆さんに大いに楽しんで頂けて、スタッフ一同本当に嬉しい限りです。また来年も皆で一緒に楽しみましょう！



## 高森町社会福祉協議会

電話 34-3717 FAX35-9589 Eメール t-shaso1@blue.ocn.ne.jp  
ホームページ <http://www.takamori-shakyo.com/>

お得な情報満載！

高森社協 検索